

令和4(2022)年度 みよし市教育振興計画【改訂版】
—みよし教育プラン—

「体系別全施策」の進捗状況と次年度の見通し

令和5(2023)年1月31日現在
みよし市教育委員会

「体系別全施策」の進捗状況と次年度の見通し

I 次代を担う子どもをみんなで大切に育てる

◆ 「みんなで育てるみよっ子」を共有し、全ての大人で子どもたちを育てる

「みんなで育てるみよっ子」の充実と周知啓発

作戦Plus

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
1	「親子で取り組む実践目標」の設定と周知啓発パンフレットの作成・配布	年度初めに幼保小中で保護者へ配布	パンフレットの掲載内容を検討した。	令和4年度中にパンフレット作成し、学校、保育園、幼稚園の保護者に配布する。	→ 令和4年度中にパンフレットを作成し、令和5年度当初に配布予定	令和5年度当初に、配布予定。	学校教育課
2	みよし市家庭教育指針への位置付け	市民への周知	みよし市家庭教育指針に「みんなで育てるみよっ子」の内容を盛り込み、改定案を作成した。	—	→ —	—	教育行政課
3	「家庭教育だより」を通じての市民への広報	年1回掲載	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討中である。	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討する。	→ 「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討中である。	「家庭教育だより」を通じての市民への広報については検討する。	教育行政課
4	「みんなで育てるみよっ子」を活用し、幼保小中それぞれの取組について情報交換	年3回実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、幼保小中交流会を年間2回開催し、情報交換を行った。	年3回実施	→ 幼保小中交流会を北、南地区に分け、各地区年間3回開催し、情報交換を行った。	年間3回実施し、情報交換とスタートカリキュラムを中心に話し合う	学校教育課

1.子育て世帯を支援する

(1)安心して子育てのできる環境づくり

ア 子育て総合支援センターでの交流・相談活動の推進

作戦①

5	総合相談窓口の設置	1か所	1か所	1か所	→ 1か所	1か所	子育て支援課
6	子育てふれあい広場の設置	2か所	2か所	2か所	→ 2か所	2か所	子育て支援課
7	ファミリーサポートセンターの設置	1か所	1か所	1か所	→ 1か所	1か所	子育て支援課

イ 子育て支援センターでの親子のふれあい、仲間づくり支援

8	親子ふれあいルームの開催	月1回	月1回	月1回	→ 月1回	月1回	子育て支援課
9	育児講座の開催	年23回	年19回開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止により8回中止）	年27回	→ 年26回開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止により1回中止）	年26回	子育て支援課

ウ 児童発達支援事業所「よつば」での発達支援の推進

10	「よつば」での発達支援	定員18人	定員18人	定員18人	→ 定員18人	定員20人	子育て支援課
11	就学後の学校生活における支援	小学校・教育センター等との連携	小学校・教育センター等と連携して対応した。	小学校・教育センター等との連携	→ 小学校・教育センター等と連携して対応した。	小学校・教育センター等との連携	子育て支援課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
----	--------	-----------	------	------	--	------	------	-----

エ 児童虐待の防止

12	教育委員会との連携	定期情報交換会議の実施	定期情報交換会議を実施した。	定期情報交換会議の実施	→	定期情報交換会議を実施した。	定期情報交換会議の実施	子育て支援課
13	子ども相談窓口での相談活動	実施	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談の実施	実施	→	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談を実施した。	実施	子育て支援課
14	こんにちは赤ちゃん訪問事業	全戸訪問	480件の全戸を訪問した。	全戸訪問（約500件見込み）	→	450件の全戸を訪問した。	全戸訪問（約520件見込み）	子育て支援課
15	子ども家庭総合支援拠点の設置	1か所	1か所設置	1か所設置	→	1か所設置	1か所設置	子育て支援課

オ 奨学金や授業料軽減などの財政的支援の拡充

16	就学援助費の支給	実態を踏まえつつ、適正な認定基準の設定及び支給	平成30年度に設定した認定基準を継続し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を継続した。また、就学援助に係る手続きのマニュアルを作成した。	平成30年度に設定した認定基準を継続し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を継続	→	平成30年度に設定した認定基準を継続し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行った。	平成30年度に設定した認定基準を継続し、新入学児童生徒学用品費の入学前支給を継続する。	学校教育課
17	奨学金の支給	奨学生申請40件	奨学生18名に対し、認定・支給	奨学生申請40件	→	奨学生21名に対し、認定・支給	奨学生申請40件	教育行政課
18	第3子保育料無料化（3歳未満児）	実施	実施	実施	→	実施	実施	子育て支援課
19	幼児教育・保育無償化	実施	実施	実施	→	実施	実施	子育て支援課
20	私立高等学校等在籍者を対象とした授業料補助	対象者全ての申請	補助金申請 468件（うち、交付決定451件、不交付決定17件）	補助金申請 465件	→	補助金申請 465件（うち、交付決定447件、不交付決定18件）	補助金申請 500件	教育行政課

カ 保育環境の整備

21	なかよし保育園民間移管	令和4年民間移管	—	令和4年民間移管	→	令和4年民間移管	—	子育て支援課
22	小規模保育所開所	令和3年開所	令和3年開所	—	→	—	—	子育て支援課

キ 幼児教育を受けられる環境の整備

23	私立幼稚園の振興	補助金の交付	補助金を交付した。	補助金の交付	→	補助金の交付	補助金の交付	子育て支援課
24	私立幼稚園と保育園の交流事業の実施	合同観劇会の開催	合同観劇会を開催した。（R4.1月）	合同観劇会の開催	→	合同観劇会の開催	合同観劇会の開催	子育て支援課

(2)仕事と子育ての両立の支援

ア 放課後児童クラブによる子育て支援の拡充

作戦②

25	受入れ対象学年の拡大	小学校1～6年生	小学校1～6年生	小学校1～6年生	→	小学校1～6年生	小学校1～6年生	子育て支援課
26	開所時間の延長	放課後から午後7時まで	放課後から午後7時まで	放課後から午後7時まで	→	放課後から午後7時まで	放課後から午後7時まで	子育て支援課
27	祝日開所クラブの拡大	8クラブ	8クラブ	8クラブ	→	8クラブ	8クラブ	子育て支援課

イ ファミリーサポートセンターでの、市民の相互扶助の推進

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
28	病児・病後児預かり	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での受け入れ体制を確保した。	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での預かり	→	援助会員宅・依頼会員宅又は専用施設での預かりに加え、みよし市民病院にて病児病後児保育を開始した。	-	子育て支援課
29	ファミリーサポートセンター事業	実施	実施した。	実施	→	実施	実施	子育て支援課

ウ 小学校自主登校教室による子育て家庭の支援

30	緊急事態等による臨時休業時に小学校で自主登校教室を開催	小学校の臨時休業時に自主登校教室を開催	市内小学校1校で臨時休業となったが、夏休み明けの9月1日の1日のみであったため、開催せず。	小学校の臨時休業時に自主登校教室を開催	→	市内小中学校で臨時休業を実施した学校はなく、自主登校教室は開催せず。	自主登校教室開催の必要性を確認・検討し、今後緊急時はオンライン授業を実施するよう計画を変更する。	学校教育課
----	-----------------------------	---------------------	---	---------------------	---	------------------------------------	--	-------

(3)家庭教育に対する支援

ア 家庭の教育力向上のための啓発活動の推進

作戦③

31	「家庭教育だより はぐぐみ」の発行	隔月発行	「家庭教育だより はぐぐみ」を隔月に発行した。	「家庭教育だより はぐぐみ」の隔月発行	→	「家庭教育だより はぐぐみ」を隔月に発行した。	「家庭教育だより はぐぐみ」の隔月発行	教育行政課
32	親子ガイドブックの作成・配布	親子ガイドブックの配布	親子ガイドブックに掲載する内容を検討した。	親子ガイドブックに掲載する内容の検討	→	親子ガイドブックに掲載する内容を検討した。	親子ガイドブックに掲載する内容の検討	教育行政課

イ 困難を抱える家庭に対する個別支援の充実

作戦④

33	みよし市教育センターに相談窓口を一元化	窓口で相談内容に適したカウンセラー等につなぐ	みよし市教育センターのリーフレットを市内小中学校全家庭へ配付した。	みよし市教育センターの相談窓口の周知のため、市内小中学校全家庭へリーフレットを配布	→	リーフレットを配布した。相談窓口の案内チラシも配布した	市内小中学校全家庭へ案内チラシの配布を継続し、年に4回配布する。	学校教育課
34	家庭教育支援に関する職員の配置	家庭相談員の配置2名	家庭相談員の配置2名	家庭相談員の配置2名を継続	→	家庭相談員の配置2名	家庭相談員の配置2名を継続	学校教育課 子育て支援課

ウ 家庭教育に関する学習機会の充実

35	家庭教育学級の拡充	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	7小学校での実施	全小学校での実施	→	7小学校での実施	全小学校での実施	教育行政課
36	思春期子育て講座の拡充	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	全中学校での実施	全中学校での実施	→	全中学校での実施	全中学校での実施	教育行政課

エ ふれあいトライアングル事業の推進

37	ふれあいトライアングル事業補助金の交付	8小学校区で実施	8小学校区で実施	8小学校区で実施	→	全中学校での実施	全中学校での実施	教育行政課
38	小学校区家庭教育推進協議会の常設設置	8小学校区に設置	8小学校区に設置	8小学校区に設置	→	8小学校区に設置	8小学校区に設置	教育行政課

2.仲間と進んで学ぶ子どもを育てる

(1)確かな学力の育成

ア 主体的・対話的で深い学びを実現するための、教員の資質向上への取組

作戦⑤

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
39	教員研修事業	子どもへのアンケートによる成果の検証・改善	初任研、2・3年目研修で授業参観を通して、学びを深める授業づくりの手立てを協議できた。	授業参観を通して、プログラミング的思考に基づいた授業づくりについて、協議を行う。	→ 授業参観を通して、プログラミング的思考に基づいた授業づくりについて、協議を行った。	先輩教員から話を聞く会を取り入れ、キャリアステージに応じた系統的な研修を計画。	学校教育課
40	授業・教科アドバイザー配置事業	9人	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置し、実施できた。	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置	→ 授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置し、実施できた。	授業アドバイザー4名、教科アドバイザー4名を配置	学校教育課
41	教育研究論文募集・表彰事業	24人	教育研究論文応募者R2年度7人とR3年度40人を含めて審査を実施した。	教育研究論文応募者10人	→ 応募方法を、研修を受けた次の年に論文作成・応募に変更したため、応募者がいなかった。	教育研究論文応募者20人	学校教育課
42	研究委嘱校研究発表事業	研究発表校2校	中部小学校の研究発表会を通して、授業づくりを学ぶ機会となった。	毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	→ 毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	2年に1回研究発表を行う。3年間かけてじっくり研究を行う。北部小学校と黒笹小学校に研究委嘱。	学校教育課
43	教科領域等指導訪問・学校訪問事業	各校1回	各校1回ずつ行うことができた。	継続して、各校1回ずつ学校訪問を行う。	→ 継続して、各校1回ずつ学校訪問を行った。	A日程、B日程に分けて、各校1回ずつ学校訪問を行う。	学校教育課
44	教科研究等委託事業	2年研究で毎年2校に委嘱	中部小学校の研究発表会を通して、授業づくりを学ぶ機会となった。三好丘中学校は1年目の研究を進めた。	毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	→ 毎年1校ずつ研究発表校の委嘱を行う。令和4年度は、三好丘中学校と黒笹小学校に研究委嘱。	2年に1回研究発表を行う。3年研究とし、時間かけてじっくり研究を行う。北部小学校と黒笹小学校に研究委嘱。	学校教育課
45	他校の現職教育研修会へ参加できる研修システムの推進	研修会日程の校務支援システムへの掲示	各校の研修日程を周知し、研修会に参加を促した。	研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募る。	→ 研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募った。	研修日程を周知し、中学校区を中心に参加を募る。	学校教育課
46	さまざまな教育情報の一元化	校務支援システムへの集約	教科領域等指導訪問や現職研修で使用した指導案をデータ共有できるように周知を図った。	各校で実践された指導案のデータを共有するとともに、活用できるように周知し、実践を蓄積する。	→ 各校で実践された指導案のデータを共有するとともに、活用できるように周知し、実践を蓄積した。	教科領域等指導訪問や現職研修で使用した指導案をデータ共有できるように周知を図る。	学校教育課

イ 学力向上に向けた取組の推進

47	学校教育検証サイクルの構築	検証サイクルに沿った教育向上施策実施	学力向上に向け、学校ごとに授業改善の視点をまとめ、日々確認できるようにした。	R3年度に作成した授業改善の視点をもち、実践、評価、改善を行い、対策案を検討する。	→ 対策案を実践・評価・改善し、授業改善を図った。	R4年度に作成した改善策を市内で共有し、日々確認することを継続する。事前したことをもとに、計画を修正する。	学校教育課
48	学習指導要領に基づく教材整備	文科省策定の教材整備指針に基づく整備	学校ごとに整備した。	学校ごとに整備	→ 学校ごとに整備した。	学校ごとに整備	学校教育課
49	市学力向上検討会議を柱とした学習指導改善	全国学調の結果を踏まえた指導改善方法の提案	全国学調の結果をもとに、指導方法の工夫のきっかけとなる資料を作成した。	全国学調の結果を踏まえた指導改善方法の提案	→ 全国学調の結果を分析し、指導方法の改善の視点を作成し、市内各校で共有した。	令和5年度の全国学調の結果を踏まえ、指導改善の視点をまとめ、提案する。	学校教育課

ウ 確かな学力の育成を支える人材の再編成・拡充

50	確かな学力の育成を支える人材の適正配置	国費補助等を活用しながら、教員の補助を担う職員を配置	各校の実情に応じて、職員を配置した。	各校の実情に応じて、柔軟に配置する。	→ 各校の実情に応じて、職員を配置した。	各校の実情に応じて、柔軟に配置する。	学校教育課
----	---------------------	----------------------------	--------------------	--------------------	----------------------	--------------------	-------

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
51	緊急時における子どもたちの学びを保障するための学習指導員の配置	臨時休業後に配置	必要性がなかったため、学習指導員の配置を行わなかった。	臨時休業後に配置を検討	→	臨時休業はなく、配置は行わなかった。	臨時休業後に配置を検討	学校教育課

エ 学力定着に課題のある児童生徒への支援

52	長期休業を利用した、学力定着に課題のある子どもへの支援	各校での実施内容の充実	各校の実情に応じて実施した。	各校での実施内容の充実を図る。	→	各校の実情に応じて実施した。	各校での実施内容の充実を図る。	学校教育課
53	中学生・高校生への学習支援体制の充実	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み4日実施	夏休みに11日間実施し、のべ287人が参加した。また、冬休みに3日間実施し、のべ52人が参加した。	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み3日実施	→	夏休みに12日間実施し、のべ246人が参加した。また、冬休みに3日間実施し、のべ38人が参加した。	みよし未来塾 夏休み12日、 冬休み3日実施	教育行政課

(2) 新たな教育の推進

ア 授業におけるICT活用の推進

作戦⑥-1

54	情報教育対応研修	受講教員90%以上	情報セキュリティについての研修を各校1名に絞って実施した。	研修内容の充実を図り、各校1名以上の受講を促す。	→	研修内容の充実を図り、若手教員を含む各校2名の受講とした。	より多くの教員が学ぶ研修内容となるよう、各校2名の受講とする。	学校教育課
55	ICTを活用した授業の実施	学校、家庭、教育センター間での遠隔授業、遠隔通信実施	各校で学習用タブレットを活用した授業を実施した。	各校で学習用タブレットの授業での活用方法を工夫した授業を実施する。	→	各校で学習用タブレットの授業での活用方法を工夫した授業を実施した。	各校で学習用タブレットの授業での活用方法を工夫した授業を実施し、周知を図る。	学校教育課
56	教育研究員によるICT活用事例の作成	5年間で80事例以上の実践事例をまとめ、活用する	教育研究員による研究実践をまとめ、38事例の実践事例集をまとめた。	情報推進化チームの継続と年間36事例程度の実践指導案集を作成する。	→	情報推進化チームの継続と年間38事例の実践指導案集を作成した。	3年間で積み上げた100程度の事例実践をカリキュラムにまとめ、事例を紹介する。	学校教育課
57	情報モラル教育と情報リテラシー教育の推進	各校で保護者参加型として実施	各校で内容を工夫し、実施した。	各校で実施学年を検討し、実施する。	→	各校で実施学年を検討し、実情に合わせて実施した。	デジタル・シティズンシップ教育の視点を入れて、各校で実施する。	学校教育課
58	個別最適な学びの実現	自宅学習でのタブレット活用	各校で学習用タブレットを活用した授業を実践し、個に応じた学びとなるよう工夫した。	学習用タブレットを活用し、個に応じた学びを展開できるような授業を実施する。	→	学習用タブレットを活用し、個に応じた学びを展開できるような授業を実施した。	モバイルルーターを各校5、6台配備し、自宅学習等、個に応じた学びを展開できるような授業を実施した。	学校教育課

作戦⑥-2

イ 新たな学びを支えるICT教育環境整備の推進

59	学校教育情報化推進計画の推進	新たな計画の策定	計画を見直し、改訂に向けての準備を進めた。	計画を見直し、改訂を進める。	→	計画を見直し、改訂を進める準備を行った。	計画を見直し、令和7年度以降の更新に向けて準備を行う。	学校教育課
60	一人一台タブレット使用環境の整備と充実	持続可能な方法での更新	マニュアルを作成した。	マニュアルを改定する。	→	マニュアルを改定した。	マニュアルを改定する。説明会を実施する。	教育行政課 学校教育課
61	指導者用タブレット使用環境の整備と充実	持続可能な方法での更新	指導者タブレットの本務者（校長等除く）分を予算化した。	指導者タブレットの本務者（校長等除く）分を導入する。	→	指導者タブレットの本務者（校長等除く）分を導入した。	マニュアルを改定する。説明会を実施する。	教育行政課 学校教育課
62	デジタル教材の整備	全学年・全教科を整備	各校で導入したデジタル教材を活用した。	各校で導入したデジタル教材を活用する。	→	各校で導入したデジタル教材を活用した。	各校で導入したデジタル教材を活用する。	教育行政課 学校教育課
63	情報教育アドバイザーの配置	3人	各校で授業アドバイザーによる授業支援を実施した。	情報教育アドバイザーの活用を推進する。	→	情報教育アドバイザーの活用を推進した。	情報教育アドバイザーの活用を推進する。	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
64	ICT支援員の配置拡大	4校に1人	各校でICT支援員による授業支援を実施した。	ICT支援員の活用を図る。		ICT支援員の活用を図った。	ICT支援員の活用を図る。	学校教育課
65	遠隔授業に必要な機器の整備	各校で遠隔授業の実施	MS365アカウント付与を全教職員、児童、生徒に実施した。Teamsが利用可能となった。一部の学校では、双方向のオンライン授業を試行的に実施した。	利活用の促進をする。		利活用の促進のため、校務事務関係でteamsを利用した連絡を開始した。	遠隔授業でタブレットを利用できるように活用事例を各校で共有する。	教育行政課 学校教育課
66	教育センターのICT環境整備	情報教育の研究拠点化	学びの森の無線LANを活用して、教育研究員の研修会を実施した。	学びの森の無線LANを活用した研修会を実施する。		学びの森の無線LANを活用した研修会を実施した。	学びの森の無線LANを活用した研修会を実施する。	学校教育課
67	児童館及び児童館機能を有する集会所への無線LAN化による地域における学習拠点の創設	無線LAN化の完了	児童クラブの無線LAN環境の設置を検討した。	地域の無線LAN環境の調査と設置計画の検討		地域の無線LAN環境の調査と設置計画を検討した。	地域の無線LAN環境の調査と設置計画を検討する。	学校教育課 子育て支援課 協働推進課
68	家庭でオンライン学習に取り組むためのインターネット環境支援体制整備	緊急時にWi-Fiルーターの貸出しを実施	市内でWi-Fiルーターを12台準備し、貸出しの試験運用を開始した。	学校に校外学習等に活用するためのWi-Fiルーターの貸し出しを実施		学校に校外学習等に活用するためのWi-Fiルーターの貸し出しを実施した。	学校に校外学習等に活用するためのWi-Fiルーターを配備。中学校区で貸出。	学校教育課

ウ ALT・小学校外国語対応非常勤講師による外国語指導の充実

作戦⑦

69	みよしイングリッシュキャンプの実施	対象学年と参加者の拡大	5,6年生を対象にオンラインで実施した。	対面でのみよしイングリッシュキャンプを実施する。		対面でのみよしイングリッシュキャンプを実施した。	対象学年を拡大して実施する。	学校教育課
70	イングリッシュルームの設置	全小中学校	中学校2校 小学校1校	配置校の拡大		中学校2校 小学校1校	一人1台タブレットの導入により、必要性を検討する。	学校教育課
71	小学校中学年における外国語活動の研究・実践の支援	小学校中学年で研修の実施	小学校中学年で研修を実施した。	小学校中学年で研修を実施		小学校で研修を実施した。	小学校で研修を実施する。	学校教育課
72	ALT・小学校外国語対応非常勤講師の配置	ALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%	ALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%で配置し、実施した。	ALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%		ALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%で配置し、実施した。	継続してALT・非常勤講師の授業 小100% 中25%で配置する。	学校教育課
73	小学校英語専科教員の配置拡大	全小学校に1名	市内に4名配置した。	市内に4名配置		市内に4名配置した。	市内に4名配置	学校教育課
74	小中接続による英語教育の充実に向けた授業公開・協議会等、小・中学校合同の教員研修の実施	中学校区ごとに年3回の研修	市内小中合同で夏季休業中に1回、研修を行った。	市内小中合同1回の研修 授業公開・協議会、教員研修の実施		市内小中合同で夏季休業中に1回、研修を行った。	市内小中合同1回の研修 授業公開・協議会、教員研修の実施する。	学校教育課

エ 企業・高等教育機関（愛知教育大学・東海学園大学）との連携による、未来につながる教育の推進

75	外部講師派遣事業	各校年6回派遣	各校年2回ずつ、派遣をした。	各校年2回ずつ、派遣をする。		各校年2回ずつ、派遣した。	各校年2回ずつ、派遣をする。	学校教育課
76	少年・少女発明クラブ等活動助成	活動に対する補助	新型コロナウイルス感染症により活動中止	活動に対する補助		新型コロナウイルス感染症により活動中止	活動に対する補助	学校教育課

オ 優れた才能や個性を伸ばす教育の推進

77	教育委員会褒賞・学校賞の継続	教育委員会及び表彰対象者の拡大	教育委員会褒賞・学校賞を授与する。（年度末）	表彰対象者の拡大		賞状の対象となる大会等は公的機関が実施するものに限られていたが、この制限を撤廃した。	現状維持	教育行政課 学校教育課
----	----------------	-----------------	------------------------	----------	--	--	------	----------------

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
78	優れた才能を伸ばす各種取組への参加	参加校・参加する取組の拡大	科学の甲子園ジュニアに市内中学校3校が参加した。	各種取組に参加できるよう行事を案内する。		科学の甲子園ジュニアに市内中学校3校が参加した。	各種取組に参加できるよう今後も継続して行事を案内する。	学校教育課

3.心豊かな子どもを育てる

(1)0歳から15歳までの切れ目ない育ちと学びの接続の推進

ア 0歳からの心や体を育む事業の推進

79	母子手帳交付時の木製玩具の配布	全ての妊婦	妊婦に木製玩具を配布した。347件。(R3.12)	妊婦に木製玩具を配布する	→	妊婦に木製玩具を配布した。399件。(R4.12)	妊婦に木製玩具を配布する	健康推進課
80	すくすく教室 (離乳食等)	月1回開催	月に一回離乳食教室実施した。78件。(R4.1)	生後7か月頃の乳児に離乳食指導を実施する	→	月に一回離乳食教室実施した。77件。(R5.1)	生後7か月頃の乳児に離乳食指導を実施する	健康推進課
81	わんぱく教室 (生活習慣等)	隔月開催	むし歯予防の講話とブラッシング指導を実施した。23件 (R4.1)	2歳頃の幼児にむし歯予防の講話とブラッシング指導を実施	→	むし歯予防の講話とブラッシング指導を実施した。36件 (R5.1)	2歳頃の幼児にむし歯予防の講話とブラッシング指導を実施	健康推進課
82	小さい子のためのおはなし会	週1回開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	週1回開催	→	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止(~R4.9)	週1回開催	生涯学習推進課
83	保育園の園庭開放	月~金曜日	月~金曜日	月~金曜日	→	月~金曜日	月~金曜日	子育て支援課

イ 幼保小中の連携・交流の推進

84	教職員による幼保小中交流会の実施	北・南各地区で3校(園)ずつ実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、北・南各地区1校ずつで実施した。	北・南各地区で3校(園)ずつ実施	→	北・南各地区で3校(園)ずつ実施	北・南各地区で3校(園)ずつ実施を継続	学校教育課
85	園児と小・中学生が直接心れあう機会の充実	園児への理解が深まる取組を工夫して実施	新型コロナウイルス感染症の拡大により交流や保育実習の中止	小・入学説明会での交流中・家庭科保育実習	→	中学生が保育園を訪問し、家庭科の保育実習を実施	小・入学説明会での交流中・家庭科保育実習の継続	学校教育課
86	各校種で作成した教育プログラムの他校種への共有や活動への取組	教育プログラムの共有や参加活動の拡大	幼保小中交流会の際に、会場小、中学校の教育プログラムを紹介した。	幼保幼小中交流会で、教育プログラムを共有	→	幼保幼小中交流会で、教育プログラムを紹介した。	幼保幼小中交流会で、教育プログラムについて意見交換	学校教育課
87	アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの周知と活用の推進	幼保小での活用	新型コロナ感染症の影響により、園での交流会が中止のため活用できず。	幼保小中交流会で周知	→	幼保幼小中交流会で、スタートカリキュラムについて周知した。	幼保幼小中交流会で、アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムについて意見交換	学校教育課

ウ 中学校区での小中・小小連携の推進による校種間ギャップの解消

88	中学校区の小中学校間での授業参観や小学校での中学校体験授業の実施	市内全ての中学校区で実施	新型コロナウイルス感染症の影響により、できる範囲で実施した。	中学校区の小中学校間での授業参観や小学校での中学校体験授業を感染対策を講じた上で、できる範囲で実施	→	リモートを活用し、中学校区ごとを基本に、小中学校間の説明会を行った。	当該校の実情に合わせて、小学生の中学校の授業参観や、中学生による説明会の実施を計画する。	学校教育課
89	小中合同あいさつ運動の実施	市内全ての中学校区で実施	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の収束後に実施	→	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の収束後に実施	学校教育課

(2)心を育てる活動の推進

ア 道徳教育の研究推進

作戦⑧

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
90	「特別な教科 道徳」についての研究・実践の支援	各学校での研究推進	市主催の研修会を実施した。	市主催の研修会を実施	市主催の研修会を実施した。	市主催の研修会を継続して実施する。	学校教育課
91	情報モラル教育の推進	効果的な取組を広める	各校における情報モラル教育の推進と指導案の集約し、指導案集を各校に配付した。	各校における情報モラル教育の推進と指導案の集約・配付	情報モラルに関する指導案を集約し、各校へ配布し、活用を図った。	情報モラルに関する指導案をもとに、子どもたちの実態に合わせ、授業実践を図る。	学校教育課

イ 地域の特性を生かした、持続可能な社会の担い手を育てる教育

92	全ての人にやさしくなる福祉教育に関する取組	各校での実施	各校で福祉実践教室など福祉教育に関する授業を実施した。	福祉実践教室など福祉教育に関する授業を各校で実施	各校の実態に合わせて福祉実践教室など福祉教育に関する授業を実施した。	福祉実践教室など福祉教育に関する授業を各校で実施することを継続	学校教育課
93	認知症サポーター養成講座	小学校8校 中学校4校	小学校8校 中学校3校(R4.3月末)	小学校8校 中学校4校	小学校8校 中学校2校 (R5.1月末)	小学校8校 中学校4校	長寿介護課
94	平和教育に関する取組	中学生平和学習広島派遣 中学生12人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	中学生平和学習広島派遣 中学生12人	中学生平和学習広島派遣 中学生12人	中学生平和学習広島派遣 中学生16人	総務課
95	SDGsの視点からの環境教育に関する取組	各校での実施	総合的な学習の時間を中心に、SDGsの視点から授業を実施した。	総合的な学習の時間を中心に、SDGsの視点から授業を実施	総合的な学習の時間や社会科の授業で、SDGsの視点から授業を実施した。	総合的な学習の時間を中心に、SDGsの視点から授業を実施することを継続	学校教育課

(3)豊かな体験活動の推進

ア 文化的体験の推進 (夢の作品展・思い出コンサート)

96	夢の作品展実施事業	入場者数8,000人	各学校での分散開催	新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて開催	新型コロナウイルス感染症拡大を防止しながら開催した。入場者8,800人。	新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて開催	学校教育課
97	思い出コンサート	小6・中3での実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	小6・中3での実施	小6・中3での実施した。	小6・中3での実施	学校教育課

イ 異文化交流体験の推進 (コロナバス市・土別市派遣事業)

98	友好都市中学生派遣事業	児童生徒の交流	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	オンライン交流を実施	オンライン交流を実施	通常の派遣事業の実施または、オンライン交流	学校教育課
99	友好都市教育親善大使受入れ事業	2人	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、検討	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、検討	学校教育課
100	小中学校国際交流研究委託事業	教育親善大使2人	各校で学校紹介の動画を配信した。	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、検討	各校でパートナー校と交流	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、検討	学校教育課
101	土別市小学生交流事業	小学生32人派遣	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインによる交流活動を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	オンラインによる交流活動の実施。土別市児童の受入により緑丘小学校で交流活動を実施した。	小学生32人派遣及び土別市児童の受入	学校教育課
		サッカーチーム、野球チーム、バスケットボールチームの派遣	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	小：夢はぐくみアソシエイト(南部小) 中：職場体験学習	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 については派遣を予定	サッカーチーム、野球チームの派遣	スポーツ課

ウ 体験に根ざしたキャリア教育の推進

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
102	小中学校キャリア教育推進事業	小：モノづくり体験 中：職場体験学習	小：夢実現プロジェクト（北部小） 中：職場体験学習（北中、南中）・職業体験学習（三好中・三好丘中）	小：学校案によるプロジェクト 中：職場体験学習	→	小：キャリアマップの作成（南部小） 中：職場体験学習の実施	小：学校案によるプロジェクト（天王小） 中：職場体験学習	学校教育課
103	キャリアパスポートを活用した系統的なキャリア教育の推進	キャリアパスポートの活用と見直し	各校でキャリアパスポートを作成した。	キャリアパスポートの確実な作成	→	各校でキャリアパスポートを作成し、活動の振り返りに活用した。	キャリアパスポートの確実な引継ぎと活用	学校教育課
104	小学校野外学習・中学校自然教室等実施事業	全小中学校での実施	宿泊ができなかった学校もあったものの、新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施した。	新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施	→	新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で市内全小中学校で実施した。	新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で市内全小中学校で実施を継続	学校教育課

4. たくましい子どもを育てる

(1) たくましい体づくり

ア みよし市体力向上計画の推進

作戦⑨

105	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の作成	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の活用	コロナ禍における体育授業の留意点を周知した。	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の検討・活用	→	授業での運動遊び集やウォーミングアップドリル集の活用を周知	運動遊び集やウォーミングアップドリル集の検討・活用	学校教育課
106	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」の実施	小・中それぞれの通信制競技会を実施	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」を実施した。	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」の継続実施	→	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」を実施した。	通信制競技会「いいじゃんスポーツチャレンジin みよし」の継続実施	学校教育課

イ 幼児期スポーツ教室の充実

107	幼児の親子体操教室	90組	54組	90組	→	38組	45組	スポーツ課
108	幼児体育教室	260人	197人	260人	→	147人	130人	スポーツ課
109	スタンプ教室	80人	93人	80人	→	83人	40人	スポーツ課

ウ 学校体育施設・設備の充実

110	体育館照明器具のLED化	全小中学校完了	計画的事業休止期間	計画的事業休止期間	→	計画的事業休止期間	南部小学校、黒笹小学校、三好丘中学校で実施	教育行政課
111	体育館照明器具の落下防止対策	全小中学校完了	計画的事業休止期間	計画的事業休止期間	→	計画的事業休止期間	南部小学校、黒笹小学校、三好丘中学校で実施	教育行政課

(2) 健やかな体づくり

ア 望ましい生活習慣を身に付ける保健教育の推進

112	児童生徒の生活習慣の改善	アンケート結果を基に学校と家庭で改善の取組	市内小中学校でアンケートを実施した。	アンケート結果を基に学校と家庭で改善の取組	→	市内小中学校でアンケートを実施した。結果に基づき改善の取組をした。	アンケート結果を基に、中学校区ごとに学校と家庭で改善の取組	学校教育課
113	みよし市保健事業実行委員会の開催	研修会の実施年2回	新型コロナウイルス感染症拡大のため研修会の中止	研修会の実施年2回	→	研修会を1回、学校間の情報交換を1回実施した。	研修会の実施年1回、中学校区ごとに情報交換会年1回実施	学校教育課
114	歯のパスポート配布	児童・保護者が活用	小学校に入学する児童に配布した。	児童・保護者が活用	→	小学校に入学する児童に配布した。	児童・保護者が活用	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
115	幼保と連携したノーマディアDAYの実施	啓発資料の配布	幼保小中学校、地域にポスターを配布した。	啓発資料の配布	→	幼保小中学校、地域にポスター、幼保小中学校に啓発用通信を配布した。	啓発ポスター・資料の配布	学校教育課

イ 家庭と連携した望ましい食習慣形成の推進

116	学校給食献立表の活用	小中学校の全家庭へ配布	小中学校の全家庭へ配布した。	小中学校の全家庭へ配布	→	小中学校の全家庭へ配布した。	小中学校の全家庭へ配布	給食センター
117	PTA給食試食会での啓発	各校等での実施	各校（北中）で実施した。	各校等での実施（新型コロナウイルス感染症の状況により判断）	→	北中・緑小・黒笹小・南部小・中部小・丘小で実施した。	各校等での実施（新型コロナウイルス感染症の状況により判断）	給食センター
118	学校給食での地場産物の活用や郷土料理、行事食の実施	定期的実施	みよし市産の米等を毎月使用した。郷土料理、行事食を毎月実施した。	定期的実施	→	地場産物・郷土料理・行事食を毎月実施した。	定期的実施	給食センター
119	栄養教諭による食育の推進	食育学年別指導計画の作成	新型コロナウイルス感染症拡大により小学校3学年で実施した。	小学校4学年及び希望する中学校で実施	→	小学校3年生で実施した。	小学校2・3年生及び希望する中学校で実施	学校教育課 給食センター

5. 個に応じた支援を充実させる

(1) 個別支援の拡充

ア 個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実

作戦⑩

120	個別の指導計画の作成・活用の支援	個別の指導計画を活用する場面の拡大	個別の指導計画をファイリングして、児童生徒の支援に活用されていたことを確認した。	個別の指導計画をファイリングして活用されているかを確認する。	→	個別の指導計画をファイリングして、児童生徒の支援に活用されていたことを確認した。	個別の指導計画の活用がより進むように、活用マニュアルを作成	学校教育課
121	特別支援教育対応教員補助者派遣事業	派遣者数45人	派遣者数41人	派遣者数43人	→	派遣者数43人	派遣者数43人を継続	学校教育課
122	学校支援ボランティア（学生・一般）の配置支援	学校支援ボランティア登録者数120人	大学への訪問、HPでの周知を図り、42人の登録。	学校支援ボランティア登録者数100人	→	大学への訪問、HPでの周知を図り、61人の登録。	大学への訪問、HPでの周知、コミュニティースクール事業と連携を図り、100人の登録。	学校教育課
123	多様性理解に関する研修及び関係機関との連携	研修内容に追加	2・3年目研の研修内容として、多様性を理解する内容を取り入れた。	初任者研修の道徳教育の研修として、取り入れた。	→	初任者研修の道徳教育の研修として、取り入れた。	2・3年目研の研修内容として、多様性を理解する内容を取り入れる。	学校教育課

イ 小中学校における学級指導体制の充実

作戦⑪

124	30人学級を視野に入れた少人数指導の実施	みよし型30人学級の実施	一部の学校で、教科により学級を分けて授業を行った。また、市内小学校1校の小学2年生で30人学級を試行的に実施した。	市内小学校1校の小学4年生で30人学級を継続する	→	市内小学校1校の小学4年生で30人学級を試行的に実施した。	県の35人以下学級に応じて市内小学校1校の小学5年生で30人学級を継続する。	学校教育課
125	小学校教科担任制の導入	技能教科・外国語科等を中心に実施	小学校高学年で、同一学年の担任教師が、一つの教科を全ての学級で担当するなど、教科担任制の授業を実施した。	小学校高学年における一部教科の教科担任制を継続する。	→	小学校中高学年の一部の教科で、教科担任制を実施した。	小学校高学年における一部教科の教科担任制を継続する。	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
----	--------	-----------	------	------	--	------	------	-----

ウ 教育相談の充実

126	専門相談員による相談の充実	週4日各5時間	週2日各5時間、週1日6時間	週2日6時間、週1日7時間 週1日3時間	→	週2日6時間、週1日7時間、週1日3時間	週3日6時間、週1日7時間、週1日3時間	学校教育課
127	市スクールカウンセラーの適正配置	各校週1日	各校週1日	各校週1日	→	各校週1日	各校週1日	学校教育課
128	子どもの相談員、心の教室相談員配置	各校1人	各校1人	各校1人	→	各校1人	各校1人	学校教育課

エ 不登校対策の推進

129	ハートケア教育サポーター (SSW) の配置	2人	2人	2人配置を継続	→	2人	2人配置を継続	学校教育課
130	適応指導教室運営事業	1教室	1教室	1教室を継続	→	1教室	1教室を継続	学校教育課
131	適応指導教室指導員の配置	指導員3人	指導員3人	指導員3人を継続	→	主任指導員1人、指導員3人	主任指導員1人、指導員3人を継続	学校教育課
132	フリースクールとの連携	合同会議等の実施	児童生徒が通う予定のフリースクールに学校や市教委で訪問し、情報交換を行った。	児童生徒が通うフリースクールと学校・市教委で情報交換	→	児童生徒が通う予定のフリースクールに学校や市教委で訪問し、情報交換を行った。	児童生徒が通うフリースクールと学校・市教委で情報交換	学校教育課

オ 外国人児童生徒への支援

133	初期日本語指導教室の運営	初期日本語指導が必要な児童生徒数に応じた運営	教育センター内、三好丘小学校内の2教室で実施した。	初期日本語指導が必要な児童生徒数に応じた運営	→	教育センター内、三好丘小学校内の2教室で実施した。	初期日本語指導が必要な児童生徒数に応じた運営	学校教育課
134	外国人の子どもへの支援者 (日本語指導員・通訳等) の配置	必要校への配置	必要校へ配置した。	必要校への配置	→	必要校へ配置した。	必要校への配置	学校教育課
135	日本語指導加配教員を核とした校内指導体制の確立	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置した。	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	→	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置した。	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	学校教育課
136	外国人の家庭への各種案内文書の翻訳版の充実	翻訳文書のアーカイブを作成	必要な文書を随時翻訳した。	必要な文書を随時翻訳	→	必要な文書を随時翻訳した。	必要な文書を随時翻訳	学校教育課
137	多言語による緊急メール配信	5言語で配信	方法は確定していないが、業者が対応中である。	言語別配信方法の拡大の検討	→	絆メールのアプリ登録を周知 (そこで、多言語への翻訳機能がある)	絆メールのアプリ登録を周知	学校教育課
138	外国人の子どもとその保護者のための進路学習会の実施	年1回	年1回開催した。	年1回実施	→	年1回開催した。	年1回実施	学校教育課
139	プレスクール実施	年15~20日程度開催	年16日間開催した。	年15日間の開催	→	年15日間開催した。	年15日間の開催	学校教育課 子育て支援課 協働推進課

(2) 特別支援教育の充実

ア 全ての子どもたちが健やかに学び続けるためのインクルーシブ教育の実現に向けた特別支援教育の推進

140	居住地・居住地校交流の推進	各校が希望者に対応	中部小、黒笹小 (オンライン交流) が実施した。	各学校が希望者に対応	→	中部小、三好丘中が実施した。	各学校が希望者に対応	学校教育課
141	特別支援学校との学校間交流の推奨	小学校1校 中学校1校	南部小、南中で実施した。	小学校1校、中学校1校で実施	→	南部小、南中で実施した。	小学校1校、中学校1校で実施	学校教育課
142	教育支援委員会等を活用した継続的な支援の実現	年2回	年2回	年2回	→	年2回	年2回	学校教育課
143	特別支援学級児童生徒交流会事業	年2回	中学校区単位で実施した。	年2回	→	年2回	年2回	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
144	医療的ケアの必要な子どもへの支援の検討	必要に応じた検討	北部小で学習会を実施した。	中学校2校で学習会を実施	→	三好中、北中で学習会を実施した。	中学校1校で学習会を実施	学校教育課
145	医療的ケア費給付事業の実施	2か所	市内の訪問看護ステーションに事業説明を行った。就学時健診で周知啓発を行った。	みよし市自立支援協議会の医療的ケアさぼーと部会、医療的ケア児等コーディネーターWGで周知方法について検討する	→	障がい児医療的ケア費給付を、2か所の訪問看護ステーションを利用した保護者3名に支給した。	障がい児医療的ケア費給付事業実施要綱に基づき、対象者に給付費を支給する。	福祉課

イ 特別支援教育に関する教員の資質向上

146	特別支援教育に関する研修会の開催	年2回＋巡回相談5回程度	研修会年2回実施、巡回相談を11回実施した。	研修会年2回実施要諦、巡回相談を6回程度実施	→	研修会年4回実施、巡回相談を11回実施した。	研修会年4回実施要諦、巡回相談を6回程度実施	学校教育課
147	特別支援教育コーディネーター連絡会議での研修の実施	年2回	書面開催も含めて、年2回の研修を実施した。	年2回	→	オンライン研修を年2回実施した。	年2回	学校教育課
148	特別支援教育コーディネーター等と相談支援専門員の意見交換の実施	必要に応じて増加	書面、オンラインにより、年2回開催した。	年2回	→	オンラインにより、年1回医情報交換会を実施した。	年2回になるように調整	学校教育課 福祉課

ウ 障がい者への幼少期からの一貫した支援と関係機関の連携強化

149	幼・保・小・中合同事例検討会の開催	年1回	0回（ケース無のため）	随時開催	→	0回（ケース無のため）	随時開催	子育て支援課 学校教育課
150	児童発達支援事業所「よつば」、親子通園ルーム「ふたば」との連携	随時	学校見学、教育相談を実施した。	小中学校との情報交換	→	よつばに訪問し、小学校との情報交換を実施した。	小学校との情報交換を継続する。	学校教育課 子育て支援課
151	「みよし・つながりシート」の作成と活用の推進	市内外保育園・幼稚園等在籍者	幼保小にヒアリングを実施した。	幼保小へのヒアリングの実施と様式の改訂を検討	→	幼保小へのヒアリングの実施した。	つながりシートの周知を図るためWebページを作成する。	学校教育課 福祉課 子育て支援課
152	就学相談の実施	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に4日間、また随時実施した。	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に実施	→	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に4日間、また随時実施した。	次年度以降に小学校に入学予定の幼児の保護者対象に実施	学校教育課
153	特別支援教育連携協議会の開催	年2回	年2回（書面、オンライン）	年2回の開催予定	→	年2回	年2回	学校教育課
154	みよし市障がい者自立支援協議会との連携	児童部会・就労支援部会等への参画	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加した。	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加	→	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加した。	児童部会・就労部会・ケアさぼーと部会へ参加	学校教育課 福祉課

6. 安心・安全・快適で信頼される学習環境をつくる

(1) 安心して送り出せる学校づくり

ア いじめの防止等の徹底

155	ハートケア教育サポーター（SSW）を中心とした学校支援	2人	2人	2人配置を継続	→	2人	2人配置を継続	学校教育課
156	スクールロイヤーの配置	月に1回程度の相談時間の確保	法的なことについては、スクールロイヤーに相談した。	県のスクールロイヤーを活用	→	法的なことについては、スクールロイヤーに相談した。	市スクールロイヤーの契約 訪問相談・随時相談実施	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
157	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会、みよし市いじめ問題対策委員会の開催	年2回	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会を2回(書面開催)、みよし市いじめ問題対策委員会を2回(オンライン)開催。(どちらも1回は、2月に開催予定)	年2回実施(感染拡大状況によっては、オンラインや書面で開催)	→	みよし市いじめ・不登校対策推進協議会を2回、みよし市いじめ問題対策委員会を2回開催。	年2回実施	学校教育課

イ 防犯対策・防災教育の充実

158	小中学校防災教育の推進	より実践的な教材や資料の活用	小中学校へ教材を配布した。	小中学校への教材配布	→	小中学校へ教材を配布した。	小中学校への教材配布	学校教育課
159	学校安全体制整備(スクールガード活動等)の強化	全小中学校で実施	全小中学校で実施した。	全小中学校で実施	→	全小中学校で実施した。	全小中学校で実施	学校教育課
160	学校安全講習会の実施	年1回実施	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、資料を配布した。	年1回実施	→	年1回実施した。	年1回実施	学校教育課
161	緊急メール配信システムの活用	全小中学校保護者へ配信	全小中学校の保護者へ、必要な情報を配信した。	全小中学校保護者へ配信	→	全小中学校の保護者へ、必要な情報を配信した。	全小中学校保護者へ配信	学校教育課
162	防犯ワークショップの実施	全小中学校で実施	中止	年1校実施	→	中止	年1校実施	防災安全課
163	体験型防犯教室の実施及び学習教材の配布	全小中学校で実施	中止	全小中学校で実施	→	全小中学校で実施	全小中学校で実施	防災安全課

ウ 緊急時における危機管理体制の整備

164	学校安全に関するマニュアルの見直しについての指導・助言	教育委員会の指示・指導による見直し	教育委員会の指示・指導による見直しを行った。	教育委員会の指示・指導による見直し	→	教育委員会の指示・指導による見直しを行った。	教育委員会の指示・指導による見直し	学校教育課 給食センター 防災安全課
165	感染症や自然災害に対するマニュアルの作成	各マニュアルの見直し	マニュアル等を教育委員会で作成・発出した。	マニュアルを見直し、作成・発出	→	マニュアル等を教育委員会で作成・発出した。	マニュアルを見直し、作成・発出	学校教育課
166	市内小中学校全体の危機管理体制の整備	各学校で実施	各学校で実施した。	各学校で実施	→	各学校で実施した。	各学校で実施	学校教育課

(2)安全・快適な学習環境の整備

ア 大規模改修による学校施設の整備

作戦⑫

167	小学校大規模改修工事を計画的実施	8校中4校で改修が必要	三吉小学校大規模改修2期工事を実施した。	三吉小学校大規模改修3期工事を実施	→	三吉小学校大規模改修3期工事を実施した。	計画的事業休止期間	教育行政課
168	中学校大規模改修工事を計画的実施	4校中1校で改修が必要	南中学校大規模改修1期工事設計を実施した。	南中学校大規模改修1期工事を実施	→	南中学校大規模改修1期工事を実施した。	南中学校大規模改修2期工事を実施	教育行政課

イ 快適な学びの環境づくり

169	エレベーターの設置	最上階まで設置 12校中10校	計画的事業休止期間	10校完了(南中学校大規模改修1期工事内で実施)	→	10校完了(南中学校大規模改修1期工事内で実施)	計画的事業休止期間	教育行政課
170	トイレのドライ化	全小中学校完了	12校中11校完了(三吉小学校大規模改修2期工事内で実施)	全12校完了(南中学校大規模改修1期工事内で実施)	→	全12校完了(南中学校大規模改修1期工事内で実施)	-	教育行政課
171	学校施設のバリアフリー化の推進	全小中学校完了	計画的事業休止期間	計画的事業休止期間	→	計画的事業休止期間	計画的事業休止期間	教育行政課

ウ 安全な通学路の整備

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
172	通学路標識、安全のみどり線の設置	道路の両側に順次設置	みどり線を新規設置要望箇所へ設置した。(6地区)	必要性を考慮した上で道路の両側に設置	➔	みどり線を新規設置要望箇所へ設置した。(片側を含む6地区)	必要性を考慮した上で道路の両側に設置	教育行政課
173	合同点検及び対策案会議の開催	年1回	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議を実施した。	年1回	➔	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議を実施した。	年1回	教育行政課
174	交通安全教室の実施	全小学校で実施	全小学校で実施	全小学校で実施	➔	全小学校で実施	全小学校で実施	防災安全課

エ 学校予算の有効利用の推進

175	需用費等教育予算の配当方法の検討	学校裁量を取り入れた予算配当	学校裁量を取り入れた予算配当をした。	学校裁量を取り入れた予算配当	➔	学校裁量を取り入れた予算配当をした。	学校裁量を取り入れた予算配当	教育行政課 学校教育課
176	各校での予算編成委員会の開催推進	予算編成委員会の開催校 12校	予算編成委員会の開催校 12校	予算編成委員会の開催校 12校を継続	➔	予算編成委員会の開催校 12校で実施	予算編成委員会の開催校 12校を継続	学校教育課
177	共同学校事務室での予算の有効利用の推進	共同実施による業務改善及び予算の有効利用	共同実施による業務改善及び予算の有効利用を検討した。	共同実施による業務改善及び予算の有効利用	➔	共同実施による業務改善及び予算の有効利用を検討した。	共同実施による業務改善及び予算の有効利用	学校教育課

(3) 信頼される学校づくりの推進

ア 「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置

作戦⑬

178	「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置	市内全小中学校に設置	三好中学校で設置。	モデル校を増設。	➔	三好中学校、南中学校、北中学校、三好丘小学校に設置。	設置校増設。	教育行政課
179	学校評議員会の実施	学校運営協議会の実施へ移行	三好中学校で学校運営協議会を立ち上げ、その他の学校では、立ち上げの準備を進めた。	市内中学校及び三好中学校区の小学校を中心に、立ち上げの準備	➔	新たに北中学校、南中学校、三好丘小学校で学校運営協議会を立ち上げた。	三好中学校区の小学校を中心に、立ち上げの準備	学校教育課
180	学校評価を活用した学校運営の改善	学校運営協議会の中で実施	三好中学校で学校評価を活用した学校運営について協議した。	学校運営協議会を立ち上げた学校から、学校評価を活用した学校運営について、学校運営協議会で協議	➔	三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘小学校で学校運営について協議した。	三好中学校区の小学校を中心に、立ち上げの準備	学校教育課
181	校区委員会による学校支援体制の充実	学校運営協議会による学校支援	三好中学校で、学校運営協議会による学校支援について協議した。	学校運営協議会を立ち上げた学校から、学校運営協議会での学校支援を検討	➔	三好中学校、北中学校、南中学校、三好丘小学校で学校支援を協議した。	三好中学校区の小学校を中心に、立ち上げの準備	学校教育課 教育行政課
182	みよし市小中学校PTA連絡協議会の活動推進	家庭・地域・学校の連携強化	市内PTAの情報交換会を実施し、県PTA、三河PTAの研修会等へ参加した。	家庭と学校の連携強化	➔	市内PTAの情報交換会の書面開催及び県PTA、三河PTAの研修会等へ参加し、家庭と学校の連携の強化を図った。	家庭と学校の連携強化	教育行政課
183	ホームページを活用した情報発信	ホームページのスマホ対応	全ての学校で、ホームページを活用して積極的に情報発信した。	ホームページを活用して積極的に情報発信	➔	全ての学校で、ホームページを活用して積極的に情報発信した。	ホームページを活用して積極的に情報発信を継続する。	学校教育課

イ 業務の効率化と精選

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
184	会議・研修をオンラインで実施	オンライン会議年10回実施	オンライン会議年4回実施	オンライン会議年5回実施	→	オンライン会議年4回実施。校長会議は電子データを用いて実施。	オンライン会議年5回実施。校長会議は電子データを用いて実施。	学校教育課
185	業務効率化につながる校内及び学校間ネットワークシステムの導入推進	教材等の知的財産の共有と有効活用	市内共有フォルダにより、教材等の知的財産を共有し、有効活用した。	教材等の知的財産の共有と有効活用	→	市内共有フォルダにより、教材等の知的財産を共有し、有効活用した。	市内共有フォルダにより、教材等の知的財産を共有し、有効活用する。	学校教育課 教育行政課
186	共同学校事務室による業務改善の推進	具体的な業務改善5年間で10個以上	業務改善プロジェクト3個実施した。	業務改善プロジェクト3個	→	業務改善プロジェクト3個実施した。	業務改善プロジェクト3個	学校教育課
187	校務支援システム改善による業務の効率化	業務が効率化したと感じる教職員の割合増加	校務支援システムの有効活用を進めた。	校務支援システムの有効活用	→	校務支援システムの有効活用方法をチームスを用いて情報共有した。	校務支援システムの有効活用方法を専門委員会にて情報共有する。	学校教育課 教育行政課
188	ICカードによる出退勤管理	業務改善の意識が高まった教職員の割合増加	前年度より在校時間が縮小した。	ICカードによる出退勤管理を定着させる。	→	ICカードによる出退勤管理を定着させた。	ICカードによる出退勤管理を定着させる。	学校教育課 教育行政課

Ⅱ 生涯にわたって学び続ける市民を応援する

1.生涯学習環境を整える

(1)生涯学習環境の整備

ア サンライブの生涯学習拠点化の推進

作戦⑭

189	生涯学習講座の開催	多様なニーズに即した講座運営	図書館学習交流プラザで生涯学習講座を143講座開催した。	社会情勢に即した講座運営	→	図書館学習交流プラザで生涯学習講座を151講座開催した。	サンライブでの講座に加えて、おかし交流センターで15講座程度開催予定	生涯学習推進課
190	人材バンクを活用した指導者の確保	市民人材バンクの活用	人材バンクの情報収集	市民人材バンクの活用	→	市民人材バンクの活用	市民人材バンクの活用	生涯学習推進課
191	生涯学習の情報提供と情報交換の推進	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	情報誌、広報、HP、地区回覧などで生涯学習情報を提供した。	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	→	情報誌、広報、HP、地区回覧などで生涯学習情報を提供した。	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	生涯学習推進課

イ 地域や自主的サークルによる生涯学習の推進

作戦⑮

192	地域文化活動等推進事業補助金の交付	実施地区や新団体への補助	8行政区で実施された文化事業に補助金を交付した。	実施地区や新団体への補助	→	9行政区で実施された文化事業に補助金を交付した。	実施地区や新団体への補助	生涯学習推進課
-----	-------------------	--------------	--------------------------	--------------	---	--------------------------	--------------	---------

ウ ライフステージに応じた生涯学習環境の充実

193	小学生の親子で受講する講座の開催	小学生の親子で受講する講座の開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	子ども対象講座を通年で開催	→	開催実績なし	子ども対象講座を開催	生涯学習推進課
194	高齢者優先講座の開催	高齢者優先講座の開催	シニア優先の講座を生活創造講座で10講座、国際理解講座で4講座、情報通信講座等で12講座開講した。	高齢者優先講座の開催	→	シニア優先の講座を生活創造講座で6講座、情報通信講座等で21講座開講した。	高齢者優先講座の開催	生涯学習推進課

エ 高等教育機関（愛知教育大学・東海学園大学）との連携

195	愛知教育大学、東海学園大学による連携公開講座の開催	連携公開講座開催	愛知教育大学連携公開講座を開催した。(10/9,10/23)	愛知教育大学連携公開講座を開催(2回)	→	愛知教育大学連携公開講座を開催した。(8/28,10/7)	愛知教育大学連携公開講座を開催(2回)	生涯学習推進課
-----	---------------------------	----------	--------------------------------	---------------------	---	-------------------------------	---------------------	---------

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
オ サンアート、サンライブ等、生涯学習関連施設の環境整備の推進								
196	サンアート大規模改修工事	R3に大規模改修完了	大規模改修工事了	—	→	—	—	教育行政課
197	図書館学習交流プラザ管理運営事業	魅力ある生涯学習施設の運営	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営した。	魅力ある生涯学習施設の運営	→	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営した。	魅力ある生涯学習施設の運営	生涯学習推進課

2. 生涯スポーツを推進する

(1) 行うスポーツの推進

ア 総合型地域スポーツクラブの育成

作戦⑬

198	総合型地域スポーツクラブの運営支援	総合型地域スポーツクラブ 3団体	総合型地域スポーツクラブ 3団体	総合型地域スポーツクラブ 3団体	→	総合型地域スポーツ 3団体	総合型地域スポーツ 3団体	スポーツ課
199	地域部活動の管理運営を委託	休日部活動の地域移行	部活動指導員を3名配置した。また、部活動改革検討委員会で、休日部活動の在り方を検討した。	部活動改革検討委員会で、休日部活動の在り方の検討を継続	→	部活動指導員を3名配置した。また、部活動改革検討委員会で、休日部活動の在り方を検討した。	カヌー部と柔道部で先行実施。部活動改革検討委員会で、休日部活動の在り方の検討を継続	学校教育課

イ 「カヌーのまち みよし」の推進

200	カヌー施設の更新	自動発艇装置、コースの更新	カヌーコースを更新した。	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施	→	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施した。	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施	スポーツ課
-----	----------	---------------	--------------	---------------------	---	------------------------	---------------------	-------

ウ 誰もが楽しめるレクリエーションスポーツの推進

201	レクリエーションスポーツフェスタ、カローリング交流会、チャレンジのPR	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPR	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPRを行った。	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPR	→	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPRを行った。	広報みよしや幼保小中及び高齢者・障がい者施設でのPR	スポーツ課
202	成人スポーツ教室の開催	実施	成人スポーツ教室（ボクササイズ）を実施した。	成人スポーツ教室（ボクササイズ）の実施	→	成人スポーツ教室（ボクササイズ）を実施した。	成人スポーツ教室（ボクササイズ）の実施	スポーツ課

エ 小学校プールの一般開放

203	小学校プールの一般開放	開催校8校	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	開催校6校	→	開催校6校で実施	7月から8月中旬まで実施	教育行政課
-----	-------------	-------	----------------------	-------	---	----------	--------------	-------

オ スポーツによる高齢者の介護予防対策

204	大学との地域連携による高齢者向け講座等の開催	年3講座	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	講座等の開催	→	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	講座等の開催	スポーツ課
205	保健師・健康運動指導士の配置	週1回の運動指導	健康度評価事業（いきいき元気度測定）の実施。45件（R4.3）	保健センターにて週1回の健康度評価実施	→	健康度評価事業（いきいき元気度測定）の実施。21件（R5.1現在）	体力測定を含むフレイル予防教室（いいじゃん元気教室）を実施	健康推進課
206	介護予防教室（体操等）の開催	25行政区月1回	16行政区月1回（R4.3月末）	18行政区月1回	→	16行政区月1回（R5.1月末）	18行政区月1回	長寿介護課

(2) 観るスポーツ・支えるスポーツの推進

ア トップスポーツの試合観戦の推進

207	パートナーシップ協定の締結	4チーム	4チーム	4チーム	→	5チーム	5チーム	スポーツ課
208	Jリーグ親子サッカー観戦	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で1000組	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で1500組	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で1500組	→	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	みよし市、豊田市、名古屋市の3市で1500組	スポーツ課

イ スポーツイベントボランティアの育成

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
209	スポーツイベントボランティアの登録	60人	45人	45人	→	12人	45人	スポーツ課
210	スポーツイベントにおける高校生ボランティアの協力促進	継続的な協力促進を行う	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	実施するスポーツイベントにおいて協力を依頼	→	カローリング交流会、みよしスポーツ祭、レクリエーションスポーツフェスタ、新春みよし市マラソン駅伝大会に協力	カローリング交流会、みよしスポーツ祭、レクリエーションスポーツフェスタ、新春みよし市マラソン駅伝大会に協力を依頼	スポーツ課

(3) スポーツ環境の整備と交流の促進

ア スポーツ施設再配置計画及びスポーツ施設大規模改修の推進

211	スポーツ施設の整備	3か所整備	カヌーコースを更新した。	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施	→	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施した。	三好池でカヌーコースを用いた行事の実施	スポーツ課 公園緑地課 協働推進課
-----	-----------	-------	--------------	---------------------	---	------------------------	---------------------	-------------------------

イ 自然に親しみ、健康づくりのできる公園・スポーツ施設の整備

212	スポーツ施設のニーズに関する調査	アンケート実施	アンケートを実施した。	アンケート実施	→	アンケートを実施した。	アンケートを実施	スポーツ課
213	保田ヶ池公園の拡張整備	拡張整備の実施	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備を実施した。	拡張整備の実施	→	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	拡張整備の実施	公園緑地課

ウ スポーツによる青少年の地域間交流の推進

214	みよし市スポーツ少年交流団の派遣	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	→	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 バスケットボールチームについては派遣を予定	サッカーチーム、野球チームの派遣	スポーツ課
215	土別市スポーツ少年交流団の受入れ	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	サッカー1団 野球1団	→	サッカー1団 野球1団 受入れ予定	サッカー1団 野球1団 バスケットボール1団 受入れ予定	スポーツ課

3.文化活動を活性化する

(1) みよしの伝統文化の保存と継承

ア 歴史民俗資料館展示の充実

作戦⑰

216	資料館と石川家住宅の特徴をいかし、連携した事業の実施	資料館・石川家住宅が連携した事業の拡充	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示した。	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示	→	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示した。	資料館でのひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示	資料館
217	資料館の将来構想の策定	将来構想の策定	資料館在り方検討会を設置し、会議を開催した。	資料館在り方検討会の会議を開催し、提言を受ける	→	資料館在り方検討会を2回開催し、3月末に提言を受ける予定	資料館在り方検討会の提言を今後の資料館の在るべき姿として反映できるよう検討	資料館

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
218	企画展・特別展の開催	年4回の企画展・特別展の開催	春季企画展「資料館のモノたち」、夏季企画展「シリーズ猿投寮の歴史を探るⅠ 猿投開寮」、秋季特別展「伊豆原麻谷と小島老鉄」、冬季企画展「第40回ひな人形展」を開催した。	企画展3回、特別展1回を開催	→ 春季企画展「大地を探れ! みよしの遺跡・地質調査最前線」、夏季企画展「むしずきおじさんのコレクション」、秋季特別展「西大平藩」、冬季企画展「第41回ひな人形展」を開催した。	企画展3回、特別展1回を開催	資料館

イ 文化財の保護と活用

219	小学校などへの貸出資料の拡充及び出前授業との連携	貸出資料の拡充及び出前授業との連携	資料館収蔵民具を小学校に貸出した。	地域の歴史などに関する出前授業などのプログラム作成準備	→ 資料館収蔵民具を小学校へ貸出した。	資料館収蔵民具を小学校へ貸出し及び出前授業との連携検討	資料館
220	指定文化財の保護・保存 (三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、酒井家金比羅宮)	害虫などからの保護・保存	三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査を実施した。	三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査	→ 三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査を実施した。	三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟・収蔵庫、石川家住宅、酒井家金比羅宮の害虫調査	資料館
221	歴史・民俗資料の収集・整理 収蔵資料目録や文化財目録のなどの発行	収集・整理の実施、目録の発行	収蔵資料を整理した。(民具、古文書、出土遺物)	収蔵資料の整理 (民具、古文書、出土遺物)	→ 収蔵資料を整理した。(民具、古文書、出土遺物)	収蔵資料の整理 (民具、古文書、出土遺物)	資料館

ウ 郷土芸能の保存と伝承、発展向上のための支援

222	市指定有形民俗文化財 山車保存維持活動への支援	支援の実施	三好上、三好下の山車保存活動に補助金を交付した。	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	→ 三好下の山車保存活動に補助金を交付した (2月2日時点)。	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	資料館
223	無形民俗文化財郷土芸能 (お囃子・棒の手) 伝承活動への支援	支援の実施	お囃子 (6地区) と棒の手伝承活動に補助金を交付した。	お囃子 (7地区) と棒の手伝承活動に補助金交付	→ お囃子 (3地区) と棒の手伝承活動に補助金交付した (2月2日時点)。	お囃子 (7地区) と棒の手伝承活動に補助金交付	資料館
224	郷土芸能伝承活動発表会の開催	発表会の開催	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	郷土芸能伝承活動発表会を9月頃にサンアートで開催	→ 郷土芸能伝承活動発表会を9月11日にカネヨシプレイスで開催した。	郷土芸能伝承活動発表会を9月頃にカネヨシプレイスで開催	資料館

エ 埋蔵文化財の整理と保存

225	埋蔵文化財の活用	展示・研究などで活用	発掘した遺物を研究にて使用した。	発掘した遺物を展示会及び研究にて使用	→ 発掘した遺物を研究にて使用した。	発掘した遺物を研究にて使用	資料館
226	学校授業での埋蔵文化財の活用	全小学校での実施	出張授業を4校で実施した。	出張授業を4校で実施	→ 出張授業を6校で実施した。	出張授業を8校で実施	資料館
227	市内の開発で失われる遺跡の緊急的な発掘調査	調査の実施	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施した。	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施	→ 遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施	遺跡の試掘、工事立会、発掘を実施した。	資料館
228	発掘調査で得た遺物・記録類の整理と報告書の作成	整理・定期的な報告書の刊行	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施した。写真図面などの整理も行った。	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施。写真図面などの整理	→ 土器の水洗い・乾燥・復元などの実施、写真図面などの整理、報告書の作成を行った。	土器の水洗い・乾燥・復元などの実施、写真図面などの整理、報告書の作成	資料館
229	黒笹27・90号窯跡・福谷城跡の保全管理	定期的な環境整備	黒笹27・90号窯跡、福谷城跡の草刈を行った。	黒笹27・90号窯跡、福谷城跡の草刈、福谷城跡の雑木伐採	→ 黒笹27・90号窯跡、福谷城跡の草刈、福谷城跡の雑木伐採を行った。	黒笹27・90号窯跡、福谷城跡の草刈、福谷城跡の雑木伐採	資料館

オ 石川家住宅の活用

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
230	建物・庭園などの雰囲気を活かした、時代が感じられる展示の実施	雰囲気を活かした展示の実施	教育委員会主催で石川家住宅で町なかアートギャラリーを実施した。	教育委員会主催で石川家住宅で町なかアートギャラリーを実施	→ 石川家住宅で町なかアートギャラリーを実施した。	石川家住宅で町なかアートギャラリーを実施	資料館
231	小学校の社会科授業で活用できる冊子の作成	冊子の作成	小学校来館時に配布する冊子を作成した。	小学校来館時に配布する冊子を作成	→ 小学校来館時に配布する冊子を作成	小学校来館時に配布する冊子を作成した。	資料館
232	交流の場を創設するイベント事業の実施	イベント事業の拡充	毎週土・日を中心に講座を開催した。他に町なかアートギャラリーやクイズラリーも実施した。	毎週土・日を中心に講座を開催。ほかに夏まつり、町なかアートギャラリー、クイズラリーを実施	→ 出張授業を6校で実施した。	出張授業を8校で実施	資料館

(2) 市民の読書活動の推進

ア サンライブでの充実した図書館サービスの推進

作戦⑩

233	ティーンズコーナーの整備	12,000冊整備	10,000冊整備	10,000冊整備	→ 10,000冊整備	10,000冊整備	生涯学習推進課
234	おはなし会の開催	おはなし会の実施週1回以上	あなたのためのおはなし会を実施した。(5月開催、8月中止)	おはなし会の実施週1回以上	→ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。(～R4.9)週1回実施した。(R4.10～)	おはなし会の実施週1回以上	生涯学習推進課
235	一般図書の整備 児童書、絵本の整備 視聴覚資料の整備	190,000冊整備 80,000冊整備 9,000点整備	203,000冊整備 75,000冊整備 6,500点整備	203,000冊整備 75,000冊整備 7,000点整備	→ 205,000冊整備 76,000冊整備	210,000冊整備 80,000冊整備 7,500点整備	生涯学習推進課
236	SDGs コーナーの設置	前年度を上回る冊数の整備を継続	年間を通じ常設特集コーナーでPRした。	年間を通じ常設特集コーナーでPR	→ 年間を通じ常設特集コーナーでPRした。	年間を通じ常設特集コーナーでPR	生涯学習推進課

イ 読書啓発事業の推進

237	図書館だよりの発行	年6回定期発行	図書館だよりの、じどうしつだよりを隔月で発行した。	年6回定期発行	→ 図書館だよりの、じどうしつだよりを隔月で発行した。	年6回定期発行	生涯学習推進課
238	読書講演会の開催	読書講演会年1回以上実施	小幡 章子氏による小学生、中学生への読書支援に関する講演会を1回実施した。	読書講演会年1回以上実施	→ 石津ひろ氏によることばと絵本に関する講演会、東直子氏による短歌と物語に関する講演会を実施した。	読書講演会年1回以上実施	生涯学習推進課
239	定期講座、特別講座の開催	各種講座の実施	近代文学講座、絵本読書会、絵本ワークショップ、ピピリオバトル、人形劇を実施した。	各種各種講座の実施	→ 近代文学講座、児童文学講座、絵本講座、親子寄席、読み聞かせボランティア養成講座、ポップづくりワークショップ、人形劇を実施した。	各種各種講座の実施	生涯学習推進課
240	読書手帳の配布・活用	利用者カードを所持する中学生以下全員への配布	利用者カードを所持する中学生以下全員へ配布した。	利用者カードを所持する中学生以下全員への配布	→ 利用者カードを所持する中学生以下全員へ配布した。	利用者カードを所持する中学生以下全員への配布	生涯学習推進課

ウ 図書館支援団体の育成

241	ボランティア養成講座の開催	ボランティア養成講座年1回実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	ボランティア養成講座年1回実施	→ ボランティア養成講座を1回実施した。	ボランティア養成講座年1回実施	生涯学習推進課
-----	---------------	-----------------	-----------------------	-----------------	----------------------	-----------------	---------

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
242	ボランティア団体の設立及び支援	ボランティア団体10団体	読み聞かせ団体6団体、手作り絵本関連1団体、朗読ボランティアグループ1団体に対する支援を行った。	ボランティア養成講座年1回実施		読み聞かせ団体6団体、手作り絵本関連1団体に対する支援を行った。	ボランティア養成講座年1回実施	生涯学習推進課

(3)本の好きな子の育成

ア 学校図書館教育の推進

243	学校図書館を活用した授業の研究推進	実践例の共有	市教育研究会を中心に、各校で取り組んだ。	各校で実施後報告		市教育研究会を中心に、各校で取り組み、情報を共有した。	各校で実施し、市内で共有を図る。	学校教育課
244	学校図書館の蔵書充実	蔵書率の維持と新刊図書への定期的な更新	蔵書率100%達成校9校	蔵書率100%達成校12校を目指し、図書を更新		蔵書率100%達成校9校	蔵書率100%達成校12校を目指し、図書を更新	学校教育課
245	学校図書館司書補助員の配置促進	2小学校に1人各中学校に1人配置	2小学校に1人各中学校に1人配置	2小学校に1人各中学校に1人配置		2小学校に1人各中学校に1人配置	2小学校に1人各中学校に1人配置	学校教育課

イ 児童館での読書活動の推進

246	児童館の蔵書の整備	蔵書の整備	蔵書を整備した。	蔵書の整備		蔵書を整備した	蔵書の整備	子育て支援課
247	児童館の団体貸出しの推進	児童館への団体貸出し回数の増加	中央図書館にて団体貸出しを継続実施中（児童館の利用実績なし）	児童館への団体貸出し回数の増加		中央図書館にて団体貸出しを継続実施中（児童館の利用実績なし）	児童館への団体貸出し回数の増加	生涯学習推進課

ウ 学校図書館と市図書館の連携推進

248	一日司書受入れの拡充、職場体験の実施	児童生徒の受入れの拡大	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	児童生徒の受入れの拡大		一日司書を実施した。(5日間48人)中学生の職場体験を受け入れた。(4校11人)	児童生徒の受入れの拡大	生涯学習推進課
249	図書館資料の団体貸出し、学校支援	学校支援体制の充実	学校への団体貸出し、学校への配本事業の実施、学校図書館のボランティア等への支援を行った。	学校支援体制の充実		学校への団体貸出し、学校への配本事業の実施、学校図書館のボランティア等への支援を行った。	学校支援体制の充実	生涯学習推進課

エ ブックスタート事業の推進

250	ブックスタート事業の推進	ブックスタート事業の実施	ブックスタート事業を511件実施した。(R4.3)	生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業で絵本を配布し、親子の絆を深め絵本に親しむ機会を設ける		ブックスタート事業を396件実施した。(R4.12現在)	生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業で絵本を配布し、親子の絆を深め絵本に親しむ機会を設ける	健康推進課
-----	--------------	--------------	---------------------------	---	--	------------------------------	---	-------

(4)文化団体の育成

ア 文化団体への支援

251	文化事業（文化展・文化祭）	日程、会場の見直しによる発表機会拡充	彫刻ウォークラリー、秋の文化祭を開催した。	コロナウイルス感染症拡大防止対策をし文化事業の実施		春の文化展及びみよし市文化祭の開催	春の文化展及びみよし市文化祭の開催	生涯学習推進課
252	文化事業委託（公募美術展）	新規出品者の獲得	公募美術展（12月7日～12日）開催した。	新規出品者の獲得		公募美術展（12月6日～11日）を開催した。	新規出品者の獲得	生涯学習推進課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
253	みよし市文化協会事業補助金の交付	運営への補助	運営に対して補助した。	運営への補助	→	協会の運営費に対して補助	運営費に対して補助	生涯学習推進課
254	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会を開催した。展示発表(2月16日~2月27日)芸能発表(2月27日)	生涯学習発表会の開催	→	生涯学習発表会(作品展示2月22日~3月5日、芸能発表3月4日)を開催した。	生涯学習発表会の開催	生涯学習推進課
255	みよし少年少女合唱団運営補助	活動への支援	運営補助金を交付し、活動を支援した。	活動への支援	→	運営補助金を交付し、活動を支援した。	活動への支援	生涯学習推進課
256	みよし音楽祭	幅広い層への参加呼びかけ	合唱団4団体、市内小学校2校が参加した。	幅広い層への参加呼びかけ	→	合唱団6団体、市内小学校2校が参加した。	幅広い層への参加呼びかけ	生涯学習推進課

イ サンアートでの文化事業の推進

257	指定管理業務における文化事業(自主事業)の拡充を図る	指定管理料の範囲内の業務実施	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業を実施した。	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業の拡充。	→	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業を実施した。	指定管理による施設管理業務及び自主文化事業の拡充。	教育行政課
-----	----------------------------	----------------	-----------------------------	---------------------------	---	-----------------------------	---------------------------	-------

Ⅲ 「ふるさとみよし」を創る市民を育てる

1.ふるさと学習を推進する

(1)体験的ふるさと学習の推進

ア ふるさと学習の推進

作戦⑱

258	副読本「みよし」の改訂	本市の魅力を増やした再編さん実施	新指導要領に対応するよう副読本「みよし」を改訂した。	副読本「みよし」の活用	→	副読本「みよし」を活用した体験学習や見学の実施	副読本「みよし」の活用事例を共有	学校教育課
259	みよし市の未来を考える授業の推進	実践例の共有	各校で実施した。	各校での実施	→	各校で実施した。	各校での実施	学校教育課
260	体験的なふるさと学習の推進	学校間での情報共有	各校で実施した。	各校での実施	→	各校で実施した。	各校での実施	学校教育課
261	学芸員による出前授業の実施	実施回数の増加	出張授業を4校で実施した。	出張授業を4校で実施	→	出張授業を6校で実施した。	出張授業を8校で実施	資料館
262	教職員に対するふるさと研修の推進	希望教職員に対する実施	初任者研修対象者に対して、研修内容に取り入れた。	初任者研修にて実施	→	初任者研修対象者に対して、副読本「みよし」の配付とともに研修内容に取り入れた。	初任者研修にて実施。	学校教育課
263	みよしに関連した生涯学習講座の実施	みよしに関連した講座の実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	みよしに関連した講座の実施	→	地産、地消の特産品をテーマとした講座の開催	三好丘地区の歴史をテーマとした講座の開催	生涯学習推進課

イ みよしの食文化の継承

264	食育推進計画	食育に関する事業活動数117	食育に関する事業活動数94(5月19日現在暫定)	食育に関する事業活動数99(5月19日現在暫定)	→	今年度実績の取りまとめを来年度に行うため、報告不可	食育に関する事業活動数114	産業課
265	学校給食での地場産物の活用	愛知県産の割合40.0%	愛知県産の割合38.3%	愛知県産の割合40.0%	→	愛知県産の割合37%	愛知県産の割合40.0%	給食センター
266	農業体験学習への支援	芋掘り会の実施	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	芋掘り会の実施	→	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	芋掘り会の実施	産業課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画	R4実績	R5計画	担当課
----	--------	-----------	------	------	------	------	-----

ウ みよしの環境を守る活動の推進

267	自然観察会の実施	年3回開催	5月、3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止し、8月に開催した。	年3回開催	→ 5月、7月に開催した。3月は開催予定	年3回開催	環境課
268	水生生物調査の実施	年3回開催	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	年3回開催	→ 台風に伴う河川増水のため中止	年3回開催	環境課

エ 子どもカヌー体験の推進

269	カヌー教室の開催	年5教室開催	年5教室開催	年5教室開催	→ 年5教室開催	年5教室開催	学校教育課 スポーツ課
270	カヌー出前教室の実施	9小中学校及び学びの森で実施	未実施(学校側からの依頼なし)	9小中学校及び学びの森に通う生徒を対象に実施	→ 4小中学校で実施	9小中学校及び学びの森で実施	学校教育課 スポーツ課

2. 人と人との出会いを生み出す

(1) 家庭・地域・学校の連携

ア 学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集

作戦⑩

271	地域チーフコーディネーターの配置	各中学校区に1名	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置した。	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置する。	→ モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	各中学校にコーディネーターを配置する。	教育行政課 学校教育課
272	地域コーディネーターの配置	各小中学校	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置した。	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置する。	→ モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	準備が整った小中学校にコーディネーターを配置する。	教育行政課
273	地域学校協働本部の設置	各中学校区に1か所	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置し、地域学校協働本部を設置した。	モデル校に2人の地域コーディネーターを配置する。	→ モデル校各校2、3にずつ地域コーディネーターを配置した。	準備が整った小中学校にコーディネーターを配置する。	教育行政課
274	地域コーディネーター育成研修の実施	年3回実施	地域コーディネーター育成研修の実施した。	地域コーディネーター育成研修の実施する。	→ 地域コーディネーター育成研修の実施した(随時)。	地域コーディネーター育成研修の実施する。	教育行政課
275	学校ボランティア人材バンクの整備	市全体での整備	市内各小中学校に周知を図った。	市全体での整備	→ 大学と連携し、市内各小中学校に周知を図った。	大学と連携し、市内各小中学校に周知を図る。	学校教育課
276	学校ボランティア制度の拡充	全市的取組	市内各小中学校に周知を図った。	全市的取組	→ 市内各小中学校に周知を図った。	全市的取組	学校教育課

イ 地域や世代を超えた交流による、地域とともにある学校づくり

277	あいさつ運動の推進	あいさつ月間での強化	各校において、できる範囲でのあいさつ月間やあいさつ運動を実施した。	あいさつ月間での強化	→ 各校において、できる範囲でのあいさつ月間やあいさつ運動を実施した。	あいさつ月間での強化	学校教育課
278	地域会議の開催	全中学校区で実施	地域コーディネーターと生徒が話し合うなど、できる範囲で実施した。	地域会議の開催学区の増加	→ 三好中学校で生徒と語る場を設定し、実施した。	地域会議の開催学区の増加	学校教育課
279	世代を超えた交流活動の推進	各校での取組強化	地域の清掃活動やゲストティーチャーとして学校が迎えるなど、できる範囲での活動を実施した。	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、できる範囲で実施	→ 三好中学校で地域住民や地域企業が連携を取って草取りを実施した。	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、できる範囲で実施	学校教育課

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
ウ 放課後子ども総合プランの推進								
280	放課後児童クラブの対象学年拡大	小学校1～6年生	小学校1～6年生	小学校1～6年生	→	小学校1～6年生	小学校1～6年生	子育て支援課
281	各校での部活動等の取組	地域部活動を視野に入れて実施	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討した。	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討	→	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討した。	部活動の在り方について、部活動改革検討委員会で検討	学校教育課
282	児童厚生員による子どもの見守り	児童館・集会所での実施	児童館・集会所で見守りを実施した。	児童館・集会所での実施	→	児童館・集会所で見守りを実施した	児童館・集会所での実施	子育て支援課

エ 地域人材による部活動の活性化

283	部活動指導員制度の創設	8人	3人	4人	→	3人	部活動地域移行に伴い、20人に増員する	学校教育課
284	部活動指導員の研修制度の充実	2回	年間2回実施した。	年間2回実施	→	年間2回実施した。	年間2回実施	学校教育課
285	休日の部活動を地域の活動として実施できる環境整備についての研究	地域の受け皿となる組織や制度設計の完了	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を開始した。	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を継続	→	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を継続	部活動改革検討委員会で休日の地域部活動についての検討を継続	学校教育課
286	部活動外部講師の積極的な活用	必要とする部全てでの講師活用	必要とする部全てで、講師を活用した。	必要とする部全てでの講師活用	→	必要とする部全てで、講師を活用した。	必要とする部全てでの講師活用	学校教育課

オ 家庭・地域・学校の連携による防災学習の推進

287	小中学校への防災出前講座の実施及び学習教材の配布	全小学校での防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	中止	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	→	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	全小学校で防災出前講座を実施 小中学校に学習教材の配布	防災安全課
288	市防災訓練の実施	防災訓練の拡充による防災知識レベルの向上	中止	市内小学校で行う拠点訓練(年1回)	→	市内小学校で行う拠点訓練(年1回)	市内小学校で行う拠点訓練(年1回)	防災安全課
289	防災講演会の開催	講演会を開催	中止	講演会を開催	→	講演会を開催	講演会を開催	防災安全課
290	防災リーダー養成講座の開催	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	実施予定	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	→	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	防災安全課

(2) 地域活動の拡充

ア 市民の参画と協働によるまちづくりの推進

291	みよし市がんばる地域応援補助金の活用	補助事業による地域活動の活性化	H30、R1、R2に採択した9団体に補助金交付。がんばる地域応援補助事業審査会において行政区の同意を必要としない1事業及び同意を必要とする1事業の採択を決定した。	R1、R2、R3に採択した8団体に補助金交付。がんばる地域応援補助事業審査会を実施。	→	R1、R2、R3に採択した8団体に補助金を交付。がんばる地域応援補助事業審査会において行政区の同意を必要としない4事業の採択を決定した。	R2、R3、R4に採択した11団体に補助金を交付。がんばる地域応援補助事業審査会を実施。	協働推進課
292	市民活動サポートセンターでの市民活動の活性化	市民活動サポートセンターでの支援	市民活動サポートセンターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施した。	市民活動センターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	→	市民活動サポートセンターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施した。	市民活動センターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	協働推進課

イ 青少年の健全育成の推進

293	地区青少年健全育成推進協議会等活動費補助の実施	25団体	地区青少年健全育成推進協議会15団体、スカウト3団体へ補助金を交付した。	25団体	→	地区青少年健全育成推進協議会15団体、スカウト3団体へ補助金を交付した。	25団体	教育行政課
-----	-------------------------	------	--------------------------------------	------	---	--------------------------------------	------	-------

No	主な取り組み	行動目標 (R7)	R3実績	R4計画		R4実績	R5計画	担当課
294	少年の主張みよし市大会	小・中12校	みよし市大会で各校の代表者が発表した。(リモート開催)	小・中12校	→	みよし市大会で各校の代表者12名が発表した。	小・中12校	教育行政課
295	青少年補導員合同会議(補導員及び教員)での連携	年2回開催	開催1回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止1回	年2回開催	→	年2回開催	年2回開催	教育行政課

ウ 子ども会・ジュニアクラブの育成と組織づくりの推進

296	ジュニアリーダークラブ活動の支援	20人	12人	15人	→	14人	15人	子育て支援課
297	みよし市子ども会育成連絡協議会活動への支援	補助金の交付	補助金を交付した。	補助金の交付	→	補助金を交付した	補助金の交付	子育て支援課
298	地区子ども会活動費補助の実施	21団体	21団体	21団体	→	19団体	19団体	子育て支援課
299	地区ジュニアクラブ活動の支援	26団体	校区ジュニアクラブ1団体へ補助金を交付した。	1団体	→	校区ジュニアクラブ1団体へ補助金を交付した。	1団体	教育行政課

エ 障がい者の社会参加の促進

300	障がい者相談支援事業	ニーズに応じた相談事業の委託	障がい者の相談支援業務を市内相談支援事業所6か所に委託した。(相談支援専門員6人配置)	市内で障がい福祉サービス事業を実施する6法人に事業委託。内3法人はふれあい交流館内にあるくらし・はたらく相談センターに勤務する。	→	市内で障がい福祉サービス事業を実施する6法人に事業委託した。内3法人はくらし・はたらく相談センターに勤務。	市内で障がい福祉サービス事業を実施する7法人に事業委託予定。相談支援をくらし・はたらく相談センター置か検討している。	福祉課
301	障がい者就労支援事業	ニーズに応じた就労事業の委託	障がい者の就労相談業務を市内福祉サービス事業所1か所に委託した。	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託。ふれあい交流館内にあるくらし・はたらく相談センターに勤務する。	→	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託した。くらし・はたらく相談センターに勤務。	市内で障がい福祉サービス事業を実施する1法人に事業委託予定。くらし・はたらく相談センターに勤務。	福祉課
302	成年後見支援センター事業	センターの機能の拡充	社会福祉協議会に業務委託。関係機関の訪問を通して周知啓発を行った。また、支援者向けの学習会を開催し、成年後見制度の啓発を行った。	社会福祉協議会に事業委託。ニーズに応じて機能を拡充していく。	→	社会福祉協議会に事業委託。くらし・はたらく相談センターに勤務し、障がいや困窮分野と連携を取ることが出来た。	社会福祉協議会に事業委託予定。くらし・はたらく相談センターに勤務し、障がいや困窮分野とより密な連携を取る。	福祉課

オ NPO活動活性化に対する支援

303	相談窓口の開設	サポートセンター並びに協働推進課に相談員を配置し窓口を開設	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施した。(40件)	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施。	→	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施した。(37件)R5.1月末現在	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施。	協働推進課
304	市民活動サポートセンターの運営	サポートセンターの機能の拡充	登録団体による市民活動室(310人)、印刷作業室(409人)、ミーティングスペース(504人)等の利用。	登録団体による市民活動室、印刷作業室、ミーティングスペース等の利用を実施。	→	登録団体による市民活動室(517人)、印刷作業室(298人)、ミーティングスペース(402人)等の利用。R5.1月末現在	登録団体による市民活動室、印刷作業室、ミーティングスペース等の利用を実施。	協働推進課